

くすりのしおり

内服剤

2022年04月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：ビンダケルカプセル 20mg

主成分：タファミジスメグルミン(Tafamidis meglumine)

剤形：黄色のカプセル剤、長径約21mm、短径約8mm

シート記載など：ビンダケル、20、VYN 20、Vyndaqel 20mg



この薬の作用と効果について

トランスサイレチンに結合することで安定化させて、アミロイドの形成を抑制します。

通常、トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの末梢神経障害の進行抑制やトランスサイレチン型心アミロイドーシス（野生型および変異型）の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝機能障害がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー：通常、成人は1回1カプセル（主成分として20mg）を1日1回服用します。
トランスサイレチン型心アミロイドーシス：通常、成人は1回4カプセル（主成分として80mg）を1日1回服用します。忍容性がない場合は、適宜減量されることがあります。
いずれの場合も、必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・トランスサイレチン型心アミロイドーシスの際に、タファミジス遊離酸 61mg を含有する薬（ビンマックカプセル）に忍容性がない場合は、本剤を用いて適宜減量されることがあります。また、本剤からタファミジス遊離酸 61mg を含有する薬（ビンマックカプセル）に変更される場合もあります。1日当たりの服用するカプセル数が異なりますので、十分理解できるまで説明を受け、飲み間違えのないよう注意してください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついた時点で服用してください。ただし、日付が変わった場合は、忘れた日の分は飲まずに1日分をとばしてください。絶対に2日分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・本人あるいはパートナーの方がこの薬を服用している間および最後にこの薬を飲んでから1ヵ月間は、適切な避妊をしてください。また、この薬を服用している間に妊娠がわかった場合には、すぐに医師に相談してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、下痢、尿路感染、吐き気、頭痛などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄には注意が必要なため受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。